

お 知 ら せ
平成 28 年 1 月 26 日

平成 28 年度診療報酬改定における診療行為マスター等の変更点について
(平成 28 年 1 月 26 日時点)

平成 28 年度診療報酬改定において、現時点で予定している医科診療行為マスター、歯科診療行為マスター、医科電子点数表及び歯科電子点数表の変更内容を次のとおりお知らせします。

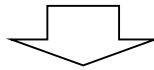
1 医科診療行為マスター及び歯科診療行為マスターの変更内容

(1) 「入院基本料区分」から「予備」への変更(医科・歯科)

平成 26 年度診療報酬改定でお知らせしたとおり、医科診療行為マスターの項番 65「入院基本料区分」項目及び歯科診療行為マスター(基本テーブル)の項番 21「入院基本料区分」項目を、それぞれ「予備」項目に変更します。

医科診療行為マスター
(変更前)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
65	入院基本料区分	数字	2	可変	当該診療行為が入院基本料に関するものであるか否かを表す。

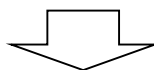


(変更後)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
65	予備	数字	2	可変	未使用:「0」を記録

歯科診療行為マスター(基本テーブル)
(変更前)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
21	入院基本料区分	数字	2	可変	当該診療行為が入院基本料に関するものであるか否かを表す。



(変更後)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
21	予備	数字	2	可変	未使用:「0」を記録

(2) 「予備」から「長時間麻酔管理加算」への変更（歯科）

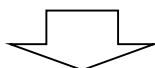
歯科診療行為マスター（基本テーブル）の項番59「予備」項目を「長時間麻酔管理加算」項目に変更します。

なお、「長時間麻酔管理加算」項目は、医科点数表に規定する「L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔」の実施時間が8時間を超え、「L009 麻酔管理料（I）」の注4に規定する「長時間麻酔管理加算」の算定対象となる歯科点数表に規定する手術を識別する値を設定します。

歯科診療行為マスター（基本テーブル）

（変更前）

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
59	予備1	数字	10	可変	未使用：「0」を記録



（変更後）

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
59	長時間麻酔管理加算	英数	1	固定	当該診療行為が長時間麻酔管理加算を算定できるものであるか否かを表す。 0：2以外の診療行為 2：医科点数表のL008に掲げる「マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔」の実施時間が8時間を超え、「長時間麻酔管理加算」を算定する場合に実施している必要がある手術

(3) 「予備」から「点数表区分番号」への変更（医科）

医科診療行為マスターの項番117「予備」項目を「点数表区分番号」項目に変更します。

これにより、診療行為コードとDPCレセプトに記録する診療関連（SK）レコードの区分番号の関連付けが明確になります。

ただし、「点数表区分番号」項目は、当分の間、「医科点数表 第2章 第10部 手術」に掲げる診療行為（通則及び注による加算等を除く。）に限り設定の対象とし、診療報酬改定以降に保険適用となる診療行為は設定の対象外といたします。

このため、診断群分類の決定において、「手術・処置等1」や「手術・処置等2」の分岐により、DPCレセプトの診療関連（SK）レコードに処置等の区分番号を記録する場合、「点数表区分番号」の項目は活用できませんのでご留意願います。

「点数表区分番号」の具体的な設定内容については、「点数表区分番号の設定例」及び当該ホームページに別途掲載している「点数表区分番号サンプルマスター」を参照願います。

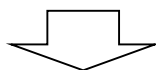
<例>

診療行為コード	SKレコード 区分番号	点数表区分番号
150001250：創傷処理（筋肉、臓器に達するもの（長径5センチメートル未満））	K0001	K0001
140036710：人工腎臓（慢性維持透析）（4時間未満）	J0381 I	当分の間設定なし

医科診療行為マスター

（変更前）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
117	予備	数字	3	可変	未使用：省略



（変更後）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
117	点数表区分番号	英数	30	可変	医科点数表の「第2章 特掲診療料」 「第10部 手術」に規定する診療行為 （通則及び注に掲げる加算等を除く。） の区分番号及び項番等を設定する。 点数表区分番号の設定例は、「別紙〇」 のとおりである。

点数表区分番号の設定例

医科点数表「第2章 第10部 手術」に掲げる診療行為（通則及び注による加算等を除く。）の区分番号と収載する区分を下表の「点数表区分番号の設定方法」により設定する。

医科点数表「第2章 第10部 手術」に掲げる診療行為の区分番号等

項番	医科点数表の記載例	区分番号等の構成	点数表区分番号の設定方法 (半角英数)
1	K○○○ □□□□□□□□	区分番号	K○○○
2	K○○○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□	区分番号+項番	K○○○1
3	K○○○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□	区分番号+項番+種別	K○○○1イ
4	K○○○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□ (1) □□□□□□□□	区分番号+項番+種別+識別	K○○○1イ(1)
5	K○○○-○ □□□□□□□□	区分番号+枝番	K○○○-○
6	K○○○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□	区分番号+枝番+項番	K○○○-○1
7	K○○○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□	区分番号+枝番+項番+種別	K○○○-○1イ
8	K○○○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□ (1) □□□□□□□□	区分番号+枝番+項番+種別+識別	K○○○-○1イ(1)
9	K○○○-○-○ □□□□□□□□	区分番号+枝番+枝番	K○○○-○-○
10	K○○○-○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□	区分番号+枝番+枝番+項番	K○○○-○-○1
11	K○○○-○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□	区分番号+枝番+枝番+項番+種別	K○○○-○-○1イ
12	K○○○-○-○ □□□□□□□□ 1 □□□□□□□□ イ □□□□□□□□ (1) □□□□□□□□	区分番号+枝番+枝番+項番+種別+識別	K○○○-○-○1イ(1)

2 医科電子点数表及び歯科電子点数表の変更内容

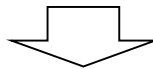
医科電子点数表における「包括・被包括テーブル」の項番5「予備」項目及び歯科電子点数表における「包括・被包括テーブル」の項番6「予備」項目を、それぞれ「特例条件」項目に変更します。

「特例条件」項目は、診療報酬点数表及び留意事項通知において、「〇〇を実施した場合における△△に係る費用は所定点数に含まれる。」など、包括する診療行為と包括される診療行為の関係性を規定している明確な算定ルールのうち、「ただし、□□の場合は、別に算定できる。」など、特別な条件下では算定可能なルールを識別するための項目です。

医科電子点数表（包括・被包括テーブル）

（変更前）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
5	予備	数字	1	固定	未使用：「0」を記録



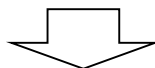
（変更後）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
5	特例条件	数字	1	固定	特別な条件がある場合に設定する。 0：条件なし 1：条件あり

歯科電子点数表（包括・被包括テーブル）

（変更前）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
6	予備	数字	1	固定	未使用：「0」を記録



（変更後）

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
6	特例条件	数字	1	固定	特別な条件がある場合に設定する。 0：条件なし 1：条件あり

3 今後の変更内容

平成28年度診療報酬改定に係る点数表の告示等の内容によっては、前1及び2以外にも診療行為マスター等に変更が生じることがありますのでご留意願います。

なお、マスターファイル仕様に別途変更が生じる場合は改めてお知らせします。